

# 1歳半頃からの声かけのコツ

～あんステップさんに聞いてみよう～



うちの子、言葉がゆっくりだから、「たくさん声かけして」  
って言われたけど、具体的にどうやったらいいの？  
話しかけているけど、いまいち反応がないかも

子どもの発達は個人差があります。その子らしさを見つけ、温かく見守りましょう。

声かけのヒント載せますので、できるところからやってみてください。

「声かけ」のコツを掴んで、子育てを楽しみましょう。



あんステップさん



できるところからやってみましょう

## 1 子どもの注意をしっかりと引いてから声をかけましょう

①子どもの視界に入る。

②しゃがむ、抱っこするなどして、目線を合わせる。

③体に触れたり、手をにぎったりして、子どもの注意を親の方に向ける。



## 2 目に見える手がかりを使ってみましょう

### ①実物や写真を見せる

例 上着を見せて「外に行くよ」  
「これを着たら外へ行ける」という見通しがつく。



例 公園の写真（携帯で撮影）を見せて「公園に行くよ」  
ここは「こうえん」という名前だと分かりやすい。

### ②言葉に身振り手振りを添える

例 「手をあらうよ」と言いながら、手をこする  
身振りをする。



例 「ごみ捨てて」と言いながら、ごみ箱を指す。  
ここに捨てると分かる。動きを見て、動作とその言葉が  
つながりやすい。

## 3 言葉を選んで声かけしてみましょう

### ①ポジティブな表現で伝える

例 「走り回らない」 → 「椅子に座るよ」  
「歩くよ」

例 「お茶をこぼさないで」 → 「コップをぎゅっと持つよ」  
「お茶を見て飲むよ」  
どんな行動をすればいいか具体的に分かりやすい。  
叱られた感じにならない。

### ②具体的に伝える

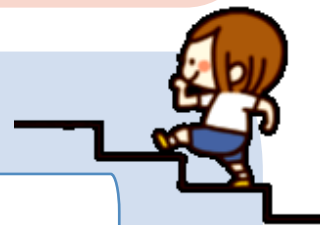
例 「きちんと片づけてね」 → 「おもちゃはこの箱に入れてね」

例 「そこに座って」 → 「この椅子に座って」  
あいまいな表現では理解しにくい時がある。

### ③短く伝える

例 「急いでいるから、早くくつはいて」 → 「くつはくよ」

例 「手を洗ってからおやつを食べるよ」  
→ 「手を洗おう」「おやつを食べるよ」  
長い文章だと、今何をするか分からない時がある。





こんなときはご相談ください

- 音への反応はあるが、名前を呼んでも振りかえることが少なく、マイペース。
- 大人の言っていることがほとんど理解できていない気がする  
…など

3歳児健診前のお子さんは**保健センター**（TEL：76-1133）

3歳児健診後のお子さんは**あんステップ**（TEL：77-7796）へご相談ください

<参考資料> 発達障害情報・支援センター  
「1歳半～2歳半の子どもを持つ保護者の方へ 声かけのコツ」  
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 児童思春期精神研究部

安城市子ども発達支援センター あんステップ<sup>♪</sup>

開館 月～土（祝日・年末年始を除く） 8：30～17：15  
〒446-0043 安城市城南町2丁目10番地3  
電話：0566-77-7796 FAX：0566-77-7785